

科目	単位	時間	履修学年	講師名
英会話	1	30	1	
ねらい	医療現場において用いられる英語の基礎を学び、演習を通してコミュニケーション能力を身につける。			
回数	授業内容			
1回目	オリエンテーション (コースの目標, 内容, 評価等についての説明.) Unit 1: Please speak more slowly. (英語で話しかけられた時の対応のしかた) Unit 2: Where are you from? (自己紹介に使う基本的な質問と答え方) 英語を用いた自己紹介, ペア会話練習.			講義・演習
2回目	Unit 3: Could you tell me your address, please? (ていねいな質問のしかた)			講義・演習
3回目	Unit 4: What department do you want to visit? (初診の患者に対する基本的な質問) Unit 5: Where is the X-ray department? (病院内の行先の尋ね方と答え方)			講義・演習
4回目	Unit 6: What are your symptoms? (症状の尋ね方①, 症状と徴候の表現)			講義・演習
5回目	Unit 7: Where does it hurt? (症状の尋ね方②, 人体各部の名称)			講義・演習
6回目	Unit 8: Have you ever had any serious illness? (病歴の尋ね方, 主要な病名)			講義・演習
7回目	Unit 9: Take one tablet, four times a day. ① (薬の服用に関する表現)			講義・演習
8回目	Unit 9: Take one tablet, four times a day. ② および中間試験			講義・試験
9回目	Unit 10: Let me make an appointment for your test. ① (検査予約の取り方, 検査に関する表現, 検査医療用語)			講義・演習
10回目	Unit 10: Let me make an appointment for your test. ②			講義・演習
11回目	Unit 11: Your surgery will be tomorrow at 9 a. m. ① (手術に関する表現, 手術前日のオリエンテーション)			講義・演習
12回目	Unit 11: Your surgery will be tomorrow at 9 a. m. ②			講義・演習
13回目	Unit 12: How are you feeling today? (入院患者との医療会話表現)			講義・演習
14回目	ナイチンゲール誓詞 (英文) の理解と発話訓練. 終講試験準備.			講義・演習
15回目	終講試験			講義・試験
教科書	クリスティーンのやさしい看護英会話 (医学書院)			
評価方法	小試験・授業参加度 (60点) 筆記試験 (中間・終講時) (40点)			

備考	<ol style="list-style-type: none">1. 毎回出席を取ります。授業は基本的に医療・看護学に関する知識を身につけ、関連する会話を聞き、話し、書く練習を通じて、英語によるコミュニケーションの能力を向上させることを目標とします。したがってできる限り出席して学び、そして訓練に参加するよう努めてください。2. 上記の「授業内容」に記載した進行度はおおよその目安です。無理のない授業とするために、その都度調整しながらコースを進めます。欠席した場合はクラスの人に進行度を確認して、必要な準備をして次週の授業に臨んでください。3. 教科書に収録されている医学・看護学専門用語を使用して、授業中に意味・発音・綴りを習得するための訓練・試験を行います。4回目くらいからの開始となりますので、自宅にて復習をして次週の試験に臨んでください。4. 上記専門用語試験の成績が優良でない場合は再試験、あるいは課題を課します。5. 合格するためには中間試験と終講試験は必ず受験してください。
----	--